

令和4年度 事業報告書

特定非営利活動法人 だーちゃらぼ

1 事業の成果

令和4年度は、不登校の子供が利用できるフリースクール運営を中心に置き、下記の通り事業を行った。利用者数はまだ少ないものの、利用をしている子ども達は安定して通っている様子がみられ、支援者との関係が築かれておりフリースクールを自分の居場所として活用していると考えられる。

また11月からは豊島区の『若者等がつくる若者の居場所応援事業』を受託し中学生～20代の若者の居場所支援を行った。従来より幅広い年代にアプローチでき、またこの活動を通じて地域で活動している他団体と繋がりを作ることができた。

以下、各事業の詳細を報告する。

(1) 子ども若者の居場所作り事業

豊島区にある法人事務所にて、不登校などを理由に日中の居場所を必要とする子どもが利用できるフリースクールを運営した。今年度は157日開室し、のべ343人を支援した。フリースクールでは学習支援に加え、コミュニケーションスキルの向上を目的としたプログラム、調理、創作など幅広い分野の体験学習を実施した。

また、放課後の居場所支援としては週に2回『体験学習教室 LABO』を、また11月以降は豊島区からの受託事業である『だちゃカフェ』を月に3回土曜日に実施した。延べ147名の小学生～高校生を対象に、ものづくりワークショップなどを通じて居場所支援を行った。ワークショップの講師には、同地区で活動されている他団体・個人をお呼びし、継続的に利用している参加者が飽きずに利用できるよう工夫をした。なおスタッフは精神科クリニックや作業所など集団支援を経験している専門職が中心となり場作りを行うことで、集団としての心理的安全性の確保に注力した。

(2) メンタルヘルスに関わる相談及び検査事業

不登校や発達障害など、メンタルヘルスに関わる相談をオンラインと対面の双方で実施した。今年度は当事者の子ども達だけでなく、子どもへの対応に苦心している保護者からの相談もあり、のべ41名を支援した。新型コロナウイルスの感染拡大を鑑みてオンラインでのカウンセリングを積極的に導入することで、感染状況に左右されることなく安定して支援を実施することができた。

心理検査については希望される方がいなかったため実施しなかった。

(3) 子ども若者のメンタルヘルスに関わる啓発事業

今年度は助成金や区・他団体とのコラボイベントを通じて、地域の子どもや子育てを行っている保護者のべ305名を支援した。セミナーなどで心理学の概念をお伝えする活動から、アートや体験を通じて子どもたちを間接的に心理支援する活動まで様々な支援を実施。啓発事業の詳細を以下に示す。

- 『アートで遊ぼう!』: コープみらい助成

- 『親子で楽しむ工作研究所～フォトフレームデコレーション～』共催：コープみらい東京 2ブロック
- 『心理学セミナー&無料個別相談会』：大同生命ビジネスパーソン助成
- 『フリースペースイベント』：子どもゆめ基金
- 『だーちゃキャンプ』：子どもゆめ基金
- 豊島区ちかこイベントクラブ『不登校について考えるセミナー①』『不登校について考えるセミナー②』『コラージュ療法体験』
- 『子どもワクワクフェスタ』出展
- 『豊島不登校など生きづらさ合同相談会』出展
- 『稲門祭』出展
- 講師派遣

(4) 外部団体に対する研修講師派遣およびコンサルティング事業

子ども支援を行う団体の人材育成講座へ2回講師派遣を行い、また若者支援を行うなかで専門的視点を必要とした他団体の相談員を対象に、当団体心理士がオンラインでコンサルテーションを実施した。

2 事業の実施に関する事項

(事業費の総費用【4,030】千円)

定款に記載された事業名	事業内容		場所	従事者人数	受益対象者範囲	受益対象者人数	事業費(千円)
子ども若者の居場所作り事業	不登校や居場所を必要とする子どもを対象に、週4日程度開室するフリースペースを運営する。	通年	法人事務所	10名	心理支援・居場所支援・学習支援を必要としている子ども	343	3620
	放課後の子ども若者の居場所として、週2日程度、体験学習教室を開室する。(だちやカフェ)	通年	法人事務所	10名	居場所支援・学習支援を必要としている子ども	147	
メンタルヘルスに関わる相談及び検査事業	主にメンタルヘルス支援を要する者に対して、オンラインまたは対面にて、カウンセリングを随時実施する。	通年	法人事務所、オンライン	2名	心理支援を必要としている子ども、保護者	41	209
	主にメンタルヘルス支援を要する者に対して、対面にて心理検査を随時実施する。	通年	法人事務所	2名	心理支援を必要としている子ども	0	
子ども若者のメンタルヘルスに関わる啓発事業	地域の子ども若者を対象とした体験イベントや、月1回程度の親の会など若者の子育て支援、子どもへの支援に携わる人材へのセミナー等啓発事業を実施する。	随時	法人事務所、東京都内、オンライン	5名	心理支援を必要とする子どもの保護者	305	201
外部団体に対する研修講師派遣およびコンサルティング事業	子ども若者事業に携わる研修支援者を対象とした研修及びコンサルテーションを随時実施する。	随時	法人事務所、講演先、オンライン	5名	子ども・若者の支援にあたっている団体・個人	18	0

令和4年度 活動計算書 (その他事業がない場合)

特定非営利活動法人 だーちゃらぼ

(単位:円)

科	目	金額	小計・合計
(A) 経常収益			
1 受取会費			77,000
賛助会員受取会費		77,000	
2 受取寄附金			199,210
受取寄附金		199,210	
3 受取助成金等			1,266,088
受取補助金		629,026	
受取助成金		637,062	
4 事業収益			4,029,573
子ども若者の居場所作り事業収益		2,125,888	
受託事業収入		1,494,075	
メンタルヘルスに関わる相談及び検査事業収益		209,000	
子ども若者のメンタルヘルスに関わる啓発事業収益		200,610	
外部団体に対する研修講師派遣およびコンサルティング事業収益		0	
5 その他の収益			15
受取利息		15	
経常収益計			5,571,886
(B) 経常費用			
1 事業費			811,250
(1) 人件費			
給料手当		320,000	
法定福利費		491,250	
(2) その他経費			4,783,869
謝金		548,867	
印刷製本費		5,860	
会議費		25,324	
旅費交通費		36,118	
通信運搬費		75,756	
消耗品費		1,411,134	
水道光熱費		114,867	
地代家賃		2,356,090	
租税公課		600	
支払手数料		96,220	
広告宣伝費		104,885	
雑費		8,148	
事業費計			5,595,119
2 管理費			0
(1) 人件費			
(2) その他経費			30,220
支払寄付金		30,220	
		0	
		0	
		0	
		0	
		0	
管理費計			30,220
経常費用計			5,625,339
当期経常増減額 [A] - [B] ...①			-53,453
(C) 経常外収益			
経常外収益計			0
(D) 経常外費用			
過年度損益修正損		2,368,220	
経常外費用計			2,368,220
当期経常外増減額 [C] - [D] ...②			-2,368,220
税引前当期正味財産増減額 ①+② ...③			-2,421,673
法人税、住民税及び事業税 ...④			0
前期繰越正味財産額 ...⑤			250,000
次期繰越正味財産額 ③-④+⑤			-2,171,673

令和4年度 貸借対照表

特定非営利活動法人 だーちゃらぼ

(単位:円)

科	目	金額	小計・合計
【A】	資産の部		
1	流動資産		1,889,377
	現金預金	942,505	
	未収金	946,872	
	棚卸資産	0	
	流動資産合計・・・①		1,889,377
2	固定資産		
	(1)有形固定資産		0
	(2)無形固定資産		0
	(3)投資その他の資産		300,000
	敷金	300,000	
	固定資産合計・・・②		300,000
【A】	資産合計 ①+②		2,189,377
【B-1】	負債の部		
1	流動負債		57,050
	未払金	57,050	
	流動負債合計・・・③		57,050
2	固定負債		4,304,000
	借入金	4,304,000	
	固定負債合計・・・④		4,304,000
	負債合計 ③+④		4,361,050
【B-2】	正味財産の部		
	前期繰越正味財産額	250,000	
	当期正味財産増減額	-2,421,673	
	正味財産合計		-2,171,673
【B】	負債及び正味財産合計 【B-1】+【B-2】		2,189,377

令和4年度 計算書類の注記

事業報告用

特定非営利活動法人 だーちゃらぼ

1. 重要な会計方針

計算書類の作成は、NP法人会計基準（2010年7月20日 2017年12月12日最終改正 NPO法人会計基準協議会）によつています。

- (1) 棚卸資産の評価基準及び評価方法
- (2) 固定資産の減価償却の方法
- (3) 引当金の計上基準
- (4) 施設の提供等の物的サービスを受けた場合の会計処理
- (5) 消費税等の会計処理
消費税の会計処理は、税込み方式によつています。

2. 事業別損益の状況

(単位：円)

科目	子ども若者の居場所作り事業	メンタルヘルスに関する相談及び検査事業	子ども若者のメンタルヘルスに関する啓発事業	対する研修講師派遣およびコンサルティング事業	事業部門計	管理部門	合計
I 経常収益							
1. 受取会費	57000	0	0	0	57000	0	57000
2. 受取寄附金	189210	0	0	0	189210	0	189210
3. 受取助成金等	629026	0	837062	0	1466088	0	1466088
4. 事業収益	2100888	209000	200610	0	2510498	0	2510498
5. その他収益（受託事業収益）	1494075	15	0	0	1494090	0	1494090
経常収益計	4470199	209015	1037672	0	5716886	0	5716886
II 経常費用							
(1) 人件費							
給料手当	320000	0	0	0	320000	0	320000
福利厚生費	491250	0	0	0	491250	0	491250
人件費計	811250				811250	0	811250
(2) その他経費							
会議費	25324	0	0	0	25324	0	25324
謝金	429634	0	111000	0	540634	0	540634
旅費交通費	0	0	36118	0	36118	0	36118
通信運搬費	45360	0	30396	0	75756	0	75756
消耗品費	1144349	0	266785	0	1411134	0	1411134
印刷製本費	0	0	5860	0	5860	0	5860
水道光熱費	114867	0	0	0	114867	0	114867
地代家賃	2356090	0	0	0	2356090	0	2356090
支払手数料	101220	0	0	0	101220	0	101220
租税公課	600	0	0	0	600	0	600
広告宣伝費	76541	0	28344	0	104885	0	104885
雑費	8148	0	0	0	8148	0	8148
その他経費計	4302133	0	478503	0	4780636	0	4780636
経常費用計	5113383	0	478503	0	5591886	0	5591886
当期経常増減額	-643184	209015	559169	0	125000	0	125000

3. 施設の提供等の物的サービスの受入の内訳

(単位：円)

内容	金額	算定方法

4. 使途等が制約された寄附金等の内訳

使途等が制約された寄附金等の内訳（正味財産の増減及び残高の状況）は以下の通りです。
 当法人の正味財産は 円ですが、そのうち 円は、下記のように使途が特定されています。
 したがって使途が制約されていない正味財産は 円です。

(単位：円)

内容	期首残高	当期増加額	当期減少額	期末残高	備考
合計	0	0	0	0	

5. 固定資産の増減内訳

(単位：円)

科目	期首取得価額	取得	減少	期末取得価額	減価償却累計額	期末帳簿価額
有形固定資産						
車両運搬具						
什器備品						
.....						
無形固定資産						
.....						
投資その他の資産						
敷金	0	300000	0	300000	0	300000
.....						
合計	0	300000	0	300000	0	300000

6. 借入金の内訳

(単位：円)

科目	期首残高	当期借入	当期返済	期末残高
借入金	3222985	0	864000	2358985
合計				2358985

7. 役員及びその近親者との取引の内容

役員及びその近親者との取引は以下の通りです。

(単位：円)

科目	計算書類に計上された金額	内、役員との取引	内、近親者及び支配法人との取引
(活動計算書)			
活動計算書計			
(貸借対照表)			
貸借対照表計			

8. その他特定非営利活動法人の資産、負債及び正味財産の状態並びに正味財産の増減の状況を明らかにするために必要な事項

- ・ 事業費と管理費の按分方法
- ・ その他の事業に係る資産の状況

令和4年度 財産目録

特定非営利活動法人 だーちゃらぼ
(単位:円)

科	目	金額	小計	合計
(A) 資産の部				
1	流動資産			
	現金預金		942,505	
	手元現金	239,822		
	巢鴨信用金庫普通預金	635,982		
	三菱UFJ銀行普通預金	66,701		
	未収金		946,872	
	子ども若者のメンタルヘルスに関わる啓発事業未収金	365,622		
	子ども若者の居場所作り事業未収金	581,250		
	棚卸資産		0	
	流動資産合計・・・①			1,889,377
2	固定資産			
	(1) 有形固定資産			0
	車両運搬具		0	
	什器備品		0	
	(2) 無形固定資産			0
	ソフトウェア		0	
	借地権		0	
	(3) 投資その他の資産			300,000
	敷金		300,000	
	長期貸付金		0	
	固定資産合計・・・②			300,000
	【A】資産合計 ①+②			2,189,377
(B-1) 負債の部				
1	流動負債			
	未払金		57,050	
	未払金(立替分)	57,050		
	預り金		0	
	源泉徴収税	0		
	流動負債合計・・・③			57,050
2	固定負債			
	長期借入金		4,304,000	
	借入金	4,304,000		
	退職給付引当金		0	
	固定負債合計・・・④			4,304,000
	【B-1】負債合計 ③+④			4,361,050
	【B-2】正味財産合計 【A】-【B-1】			-2,171,673

令和4年度年間役員名簿

(前事業年度において役員であったことがある全員の氏名及び住所又は居所並びにこれらの者についての前事業年度における報酬の有無を記載した名簿)

特定非営利活動法人 だーちゃらぼ

1 確認事項 (法第20条及び第21条を確認の上、チェックを入れてください。)

- 以下の役員には、欠格事由者が含まれません。(法第20条関係)
- 各役員について、親族の規定に違反していません。(法第21条関係)

2 役員一覧

No.	役名 どちらかに○	(フリガナ)		前事業年度内の 就任期間	報酬を受けた期間 (該当者のみに記入)
		氏名			
1	○理事 監事	マツバ ユカ		令和4年4月1日 ～ 令和5年3月31日	年 月 日 ～ 年 月 日
		松葉 百合香			
2	○理事 監事	カノウ かな		令和4年4月1日 ～ 令和5年3月31日	年 月 日 ～ 年 月 日
		加納 佳奈			
3	○理事 監事	カツカワリ タイスケ		令和4年4月1日 ～ 令和5年3月31日	年 月 日 ～ 年 月 日
		桂川 泰典			
4	理事 ○監事	ヨシダ マサヒロ		令和4年4月1日 ～ 令和5年3月31日	年 月 日 ～ 年 月 日
		吉田 昌弘			
5	理事・監事			年 月 日 ～ 年 月 日	年 月 日 ～ 年 月 日
6	理事・監事			年 月 日 ～ 年 月 日	年 月 日 ～ 年 月 日
7	理事・監事			年 月 日 ～ 年 月 日	年 月 日 ～ 年 月 日
8	理事・監事			年 月 日 ～ 年 月 日	年 月 日 ～ 年 月 日
9	理事・監事			年 月 日 ～ 年 月 日	年 月 日 ～ 年 月 日
10	理事・監事			年 月 日 ～ 年 月 日	年 月 日 ～ 年 月 日

社員名簿（社員のうち10人以上の者の名簿）

特定非営利活動法人だーちゃらぼ

	氏名	
1	松葉 百合香	[Redacted]
2	加納 佳奈	
3	桂川 泰典	
4	吉田 昌弘	
5	高橋 鮎美	
6	秋葉 杏樹	
7	高橋 友梨香	
8	廣瀬 史佳	
9	池田 寛人	
10	佐々木 香	
11	立川 菜花	
12		